

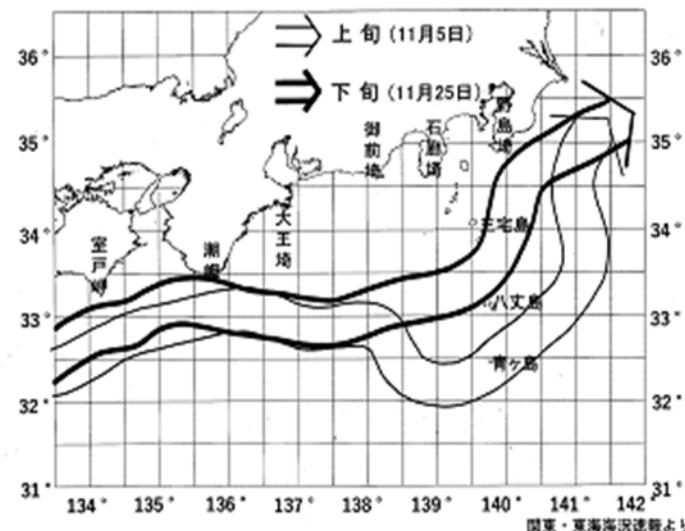
漁海況月報

令和7年11月1日

No. 11

~11月30日

静岡県水産・海洋技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産・海洋技術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



11月定地水温の旬平均値(℃) (下段は平年値*からの偏差)

期間	伊東	稻取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	20.3	20.4	19.8	21.1	20.8	20.3
	-0.2	-0.8	-1.0	0.0	-0.1	-0.5
中旬	19.5	19.3	18.8	19.7	19.9	19.9
	-0.1	-0.9	-1.1	-0.6	-0.1	0.1
下旬	18.8	19.5	19.0	18.4	18.3	18.8
	-0.1	0.1	-0.1	-0.8	-0.8	-0.1
月	19.5	19.7	19.2	19.7	19.7	19.7
	-0.2	-0.6	-0.8	-0.5	-0.3	-0.2

*平年値：過去30年（平成3年～令和2年）の平均値

[黑 潮 流 路]

11月の上旬、中旬はC型で、石廊崎沖で大きく離岸した後に青ヶ島を通過しながら八丈島の南側を北上し、下旬はN型で、三宅島と八丈島の間を通過して北上する流路となった。

上旬は石廊崎沖で大きく離岸し、石廊崎沖 32.5° N付近から青ヶ島を通過しながら八丈島の南から北東に流去した。暖水波及び遠州灘沖の里潮北縁から駿河湾に向けて見られた。

中旬は野島崎沖で大きく離岸し、野島崎沖 33.0° N付近から八丈島の南を通過して北東に流去した。下旬は三宅島と八丈島の間を通過し、野島崎沖 34.5° N付近まで北上した後、北東に流去した。

[沿岸域水温]

上旬は稻取、下田、焼津で「やや低め」、伊東、雲見、沼津で「平年並」であった。中旬は稻取、下田、雲見で「やや低め」、伊東、沼津、焼津で「平年並」であった。下旬は雲見、沼津で「やや低め」、伊東、稻取、下田、焼津で「平年並」であった。

[竿釣カツオ]

11月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚げはなかった(前年同月5.6トン)。

竿釣り（近海+沿岸船）カツオ水揚量（県内主要5港）

期 間	水揚量 (㌧)	水揚 隻数	平均水揚量／隻 (㌧)	平均単価 (円/kg)
R7年 11月上旬	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
R7年 11月計	-	-	-	-
R6年 11月計	5.6	6	0.9	668
R5年 11月計	27.4	11	2.5	612

[定 置 網]

伊豆半島東岸大型定置網7か統（伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津）の水揚量は157.7トンで、前年（133.0トン）の1.2倍、平年（263.1トン）の60%であった。また、1か統当たりの水揚量は22.4トン（前年：19.0トン、平年：37.6トン）であった。水揚量の多い漁場は、伊豆山漁場（42.4トン、マルソウダ、ヒラソウダ、メアジ）、次いで古網漁場（36.8トン、マルソウダ、シイラ、さば類）であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁(表)のとおりで、マルソウダは25.7トン、前年比1.9倍、平年比78%であった。ヒラソウダは15.4トン、前年比1.0倍、平年比2.7倍であった。さば類は14.8トン、前年比3.8倍、平年比21%であった。水揚げされたさば類のうち、マサバは0.1トン、前年比71%、平年比6%、ゴマサバは11.3トン、前年比3.1倍、平年比18%、さばっこ(小型当歳魚鉛柄)は3.3トン、平年比97%(前年は水揚げ無し)であった。メアジは12.0トン、前年比66%、平年比2.8倍であった。シイラは11.8トン、前年比3.5倍、平年比5.1倍であった。その他の魚種については、マダイが1.3トン、前年比16.7倍、平年比10.4倍で、昭和57年以降、最も水揚量が多かつた。

多獲された魚種の主な漁場は、以下（表）のとおりで、各漁場の水揚量の割合は、マルソウダでは伊豆山漁場が26%（6.7トン）、古網漁場が22%（5.7トン）、赤沢漁場が19%（4.9トン）、北川漁場が17%（4.3トン）、ヒラソウダでは北川漁場が54%（8.4トン）、伊豆山漁場が17%（2.6トン）、さば類では古網漁場が30%（4.5トン）、伊豆山漁場が27%（4.0トン）、川奈漁場が17%（2.6トン）、メアジでは川奈漁場が79%（9.5トン）、シイラでは古網漁場が45%（5.3トン）、伊豆山漁場が43%（5.0トン）であった。

*平年：昭和57年～令和6年の平均値

多獲された魚種の水揚量と主な漁場

魚種	水揚量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
マルソウダ	25.7	1.90	0.78	伊豆山、古網、赤沢、北川
ヒラソウダ	15.4	1.04	2.72	北川、伊豆山
さば類	14.8	3.83	0.21	古網、伊豆山、川奈
メアジ	12.0	0.66	2.78	川奈
シイラ	11.8	3.49	5.11	古網、伊豆山

[サバもすくい・棒受網]

小川港所属の棒受網漁船は、上旬はたもすくい、中下旬は棒受網主体で操業した。漁場は、上旬は大島千波及びひょうたん瀬に、中下旬は三本及び三宅に形成された。水揚量はゴマサバ46トン(前年同月比3.8倍)であり、1隻当たり水揚量は5.7トン(前年同月比3.4倍)であった。マサバの水揚げはなかった。平均単価は251円/kgで前月(236円/kg)並で、前年同月(197円/kg)を上回った。漁獲物の体長組成は、36cmにモードを持つ单峰型を示した。

小川港 さば類(たもすくい・棒受網漁業) 水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(トン)		平均単価(円/kg)	漁場
	マサバ	ゴマ サバ			マサバ	ゴマ サバ		
R7年11月上旬	-	1	2	2	-	0.4	-	400 大島千波、ひょうたん瀬
中旬	-	29	4	4	-	7.2	-	196 三本、三宅
下旬	-	16	2	2	-	8.1	-	289 三本、三宅
R7年11月計	-	46	8	8	-	5.7	-	251 三本、三宅、大島千波、ひょうたん瀬
R6年11月計	-	12	7	7	-	1.7	-	197 利島、大島千波
R5年11月計	0	151	12	20	0.0	7.6	324	207 大島千波

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため、月計と一致しないことがある。

*表中の「-」は水揚げがなかったことを示す。

[サクラエビ船曳網]

令和7年の秋漁は11月4日が初漁日であった。11月の出漁日数は11日、水揚量は158.1トンであった。(前年同月は7日、水揚量は50.7トン)。主漁場は大井川沖～榛原沖であった。水揚げされたサクラエビは体長31～32mmにモードを持つ当歳エビと39～40mmにモードを持つ1歳エビで構成されていた。

サクラエビ水揚量

期間	水揚量(トン)	日数	漁場
R7年11月上旬	4.1	2	焼津沖
11月中旬	73.9	5	大井川沖～榛原沖
11月下旬	80.1	4	大井川沖～榛原沖
R7年11月計	158.1	11	大井川沖～榛原沖
R6年11月計	50.7	7	大井川沖～榛原沖
R5年11月計	39.7	7	焼津沖～榛原沖
R4年11月計	78.4	9	大井川沖～相良沖

[シラス船曳網]

県内7港における1日1か統当たりの水揚量は、遠州灘(新居、舞阪、福田、御前崎)が178kg、駿河湾(吉田、用宗、由比)が153kgであった。平均水揚量は163kgで前年同月(108kg)の1.5倍、平年同月(過去5か年平均:122kg)の1.3倍であった。また、総水揚量は158トンで前年同月(81トン)の2.0倍、平年同月(118トン)の1.3倍で前年同月、平年同月を大きく上回った。平均単価は1,314円/kgで前年同月(1,430円/kg)の92%、平年同月(1,463円/kg)の90%で、前年同月並で、平年同月を下回った。

*平年:過去5か年(令和2年～令和6年)の平均値

7港のシラス水揚量

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
遠州灘	新居	5.0	6	168	1,023
	舞阪	26.7	7	153	1,161
	福田	22.8	3	185	1,234
	御前崎	18.1	9	229	1,159
	吉田	50.8	12	178	1,324
	用宗	33.3	13	145	1,617
	由比	1.6	4	35	1,083
R7年11月計	158.2	54	968	163	1,314
R6年11月計	80.8	47	749	108	1,430
R5年11月計	61.9	43	828	75	2,075

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚量は、沼津港では0.5トン(前年水揚げなし、平年同月比3.4%)、伊東港では21.6トン(前年同月比4.8倍、平年同月比1.2倍)、小川港、静浦港では水揚げがなかった。カタクチイワシは沼津港、小川港、静浦港、伊東港では水揚げがなかった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは0.001トン、カタクチイワシは水揚げがなかった。

*平年:過去5か年(令和2年～令和6年)の平均値

[調査船駿河丸の動向]

11月4日～11月5日	地先定線観測調査	(2日間)
11月11日～11月12日	さば類撒き餌・音響調査	(2日間)
11月16日	一般公開(ととフェス)	(1日間)
11月17日～11月18日	流況調査	(2日間)
11月20日～11月21日	サクラエビ音響調査	(2日間)
11月26日～11月27日	キンメダイ漁場調査	(2日間)

静岡県水産・海洋技術研究所のホームページ

トップページ……………<https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

海洋情報のページ……………<https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/O1ocean/>

右のQRコードから、人工衛星による観測情報、県内沿岸水温情報、

関東・東海海況速報等を見ることができます。

